

## LOVE, LIVE, LEAD。渋沢翁が人生の拠点とした北区

東京北区観光協会及び北区は、区内関係団体との公民連携により、「東京北区渋沢栄一プロジェクト」を開始します。

2024年に一万円札の顔となることが決まった渋沢栄一翁は、北区飛鳥山の一角に邸宅を構え、晩年から生涯までを過ごしました。抄紙会社（王子製紙）を立ち上げ、王子・滝野川地域における町行政の整備や社会教育・文化事業にも関わるなど、地域の発展にも寄与しました。飛鳥山邸では現存する、「晩香廬」や「青淵文庫」で多くの賓客を迎え、会議や外交の場として、新たな時代を「始動」させていく拠点としたのが北区でした。

北区を愛し（LOVE）、住居を構え（LIVE）、日本を導いた（LEAD）渋沢翁。人生の拠点とした北区で、新たなシティプロモーションがスタートします。

※東京北区渋沢栄一プロジェクトの詳細は添付のプレスキットをご参照ください。



### 【北区内の渋沢翁関連プロジェクト】

北区では、渋沢翁に関する様々なプロジェクトが行われています。プロジェクトのごとに様々な団体が連携を行い、オール北区で渋沢翁の街を盛り上げています。

### 【公式WEBサイト】

東京北区渋沢栄一プロジェクトに関する内容、プレスキット、新着情報、各関連サイトへのリンク等を取り扱っています。

WEB: <http://shibusawakitaku.tokyo/>

<b>北区と深谷市 パネル展示</b>  2019年10月1日～11月2日に東京区政会館で、～新一万円札の顔渋沢栄一翁が繋ぐ～北区と深谷市パネル展示が開催されます。「生誕の地」である埼玉県深谷市と「終焉の地」である東京都北区の両市区に今なお残る渋沢翁の足跡を紹介するとともに、それぞれのまちの魅力について展示します。 主催 東京都北区 問合せ 03-3908-1102	<b>渋沢栄一街中史料館</b>  渋沢史料館のリニューアル工事に伴い、王子の北とびあ17階展望ロビーで、渋沢翁が愛した王子飛鳥山、生涯や事績など渋沢翁に関するパネル展示「渋沢栄一街中史料館」を開催します。 開催予定期間：2019年10月初旬～2020年3月末 主催 きたシティ・いい店 & 老舗の会 問合せ 03-3943-1790
<b>東京商工会議所</b>  140年前に渋沢翁が初代会議所となり設立された東京商工会議所。北支部はシティプロモーション・まちづくり分科会を立ち上げ、街の魅力向上に取り組み。その他、東商のホームページでは渋沢栄一記念事業に関する特設ページを開設している。 URL (北支部) <a href="https://www.tokyo-ccl.or.jp/kita/">https://www.tokyo-ccl.or.jp/kita/</a> URL (渋沢翁記念事業に関する特設ページ) <a href="https://www.tokyo-ccl.or.jp/shibusawa/">https://www.tokyo-ccl.or.jp/shibusawa/</a>	<b>渋沢栄一クイズラリー</b>  2019年11月3日～12月24日で開催する渋沢栄一のクイズラリー。北区内の老舗の店主連が中心となり、王子・飛鳥山周辺を舞台に街おこしをしよう開催されたもの。クイズを通して渋沢翁を知ることや、店主と地域の歴史や街自慢などを語り合うこともできる。 主催 (街) Kプランニング 問合せ 03-3943-1790
<b>北区花火会</b>  2019年9月28日に開催される、今年で第8回目となる北区花火会。今年は渋沢翁をテーマに北区飛鳥山で近代日本経済の基礎をつくったストーリーを華麗な花火で紹介する。 URL <a href="http://www.hanabi-kita.com/">http://www.hanabi-kita.com/</a> 主催 北区花火会実行委員会 問合せ 03-6319-3973	<b>館長出前講演会</b>  渋沢史料館の館長が地域に向き、渋沢翁に関して地域に残した事績を解説するミニ講演会。普段会えない館長への質疑応答なども魅力の1つ。 第四回：2019年9月27日 18:30～ 「渋沢栄一と近代産業精神の地・王子と姫の語」 定員 35名・会費 2千円軽食付き 会場：王子駅前サンクエア3F 主催 (街) Kプランニング 問合せ 03-3943-1790

### 【お問い合わせ先】

一般社団法人東京北区観光協会 担当：坪内・西村

【プレスリリース】

報道関係者様各位

2019.8.26

一般社団法人東京北区観光協会

TEL:03-5390-1166 E-mail : tsubouchi@prkita.jp